



松高小 学校だより

八代市立松高小学校

NO. 7

令和5年9月15日

文責 校長 入佐正夫

体育館空調設備設置工事が行われています

松高小学校体育館の空調設備設置工事が夏休みから始まりました。皆様もご存知の通り本校体育館が災害時における地域の避難所として指定されております。そこで、その避難所に空調設備を設置するため八代市が工事を行うことになりました。現在、体育館内外の工事が部分的に実施されています。本工事の工期が1月上旬までかかる見通しですので、体育館の使用が、制限付き使用または、使用できない期間が10月下旬からしばらく続くことになります。また、子供たちの授業における体育館使用や松高っ子クラブの皆さんによる体育館使用が通常通りにできないことでご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



学校生活の様子から・・・成長を感じます

2学期も早いもので3週間ほど経ちました。子供たちは、おだやかに落ち着いて学習に取り組み、学校生活を過ごすことができている。特に1学期と比べよくなっていること具体例として「気持ちのよいあいさつをする人が増えた」「くつ箱のくつがよく揃っている」「トイレのスリッパがよく並ぶようになった」「ろうかを走る人が少なくなった」「よい姿勢で授業を受けている人が多くなった」「教室・ろうかの整理整頓ができている」「そうじを頑張る人が増えた」などを挙げるができます。このよい変化はとても大切なことであり、一人一人の成長を示していると感じています。これからもこの雰囲気が続くよう取り組んでまいります。



学びの秋・・・全国学力・学習状況調査の結果をふまえて



4月に全国の小学6年生を対象に「全国学力・学習状況調査」(国語、算数、質問紙調査)が行われました。その結果、本校の国語の正答率は全国平均と同程度、算数の正答率は全国平均正答率をわずかに下回ることが分かりました。国語と算数の課題としては、国語で「読むこと」、算数で「数と計算」「変化と関係の領域」に課題が見られました。質問紙調査では、「勉強は大切だと思う」「勉強は将来役に立つと思う」「人の役に立つ人間になりたいと思う」と回答した児童の割合が全国平均よりも高く、子供たちの学習に向かう意識と自己有用感が向上していることが分かりました。今後は、向上している部分をさらに伸ばし、今回明らかになった課題については、その改善に向けて教職員全員でその方策を考え、1年生から6年生の共通実践として取り組むとともに子供たちの学習意欲をさらに高め、あきらめずに最後まで粘り強く考える力を育む授業改善に取り組んでまいります。

学校教育目標：心を磨き高め、自ら学ぶ児童の育成